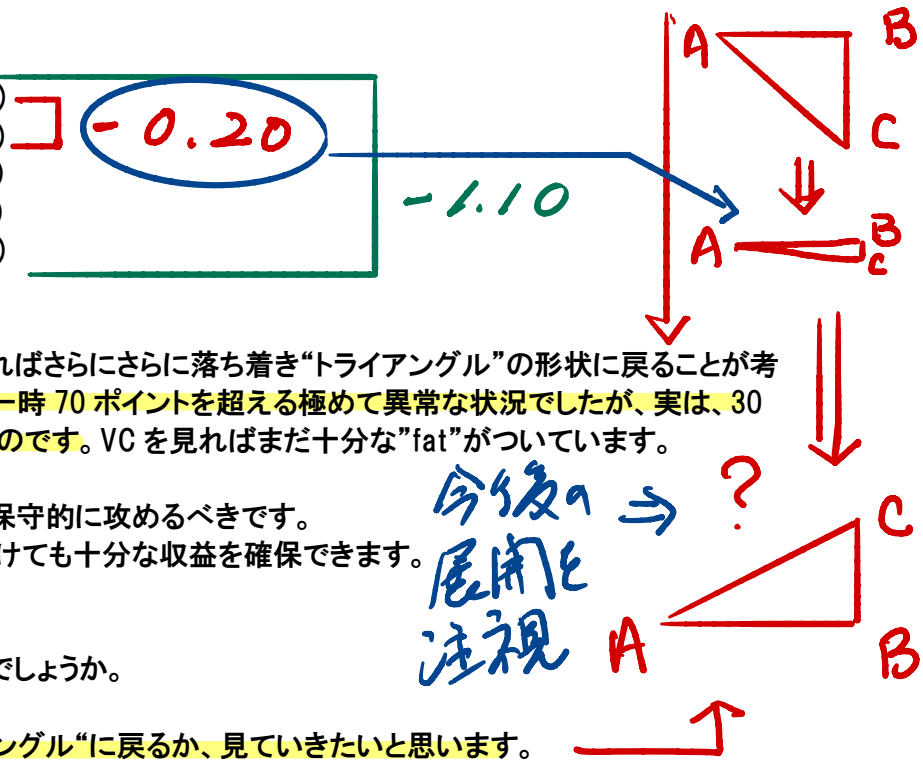


SUMMARY

No050120

4/29 現在 F1 である[MAY]の CV は 31 ポイント台まで減少しました。数値構造もフラットに近い状態まで回復しています。

[MAY]10C @21.90 (CV @31.90)
 [JUN] 10C @21.70 (CV @31.70)
 [JUL]10C @21.10 (CV @31.10)
 [AUG]10C @20.60 (CV @30.60)
 [SEP]10C @20.00 (CV @30.00)
 [OCT]10C @20.80 (CV @30.80)



[MAY]の CV が 20 ポイントに入ればさらにさらに落ち着き“トライアングル”の形状に戻る事が考えられます。F1 の数値は 3 月に一時 70 ポイントを超える極めて異常な状況でしたが、実は、30 ポイント台でもまだ異常な水準なのです。VC を見ればまだ十分な“fat”がついています。

まだ、“ギア”をトップに入れずに保守的に攻めるべきです。
 キャッシュフローを地味に拾い続けても十分な収益を確保できます。

4 月を振り返ってご覧ください。
 結構うまくいっているのではないのでしょうか。

今後数値構造は通常の“トライアングル”に戻るか、見ていきたいと思えます。

VC の数字の読み方と活用法についてのノウハウを少しずつ身につけながら進んでいきましょう。
 VC は一つ一つが独立しているわけではありません。むしろ依存関係にありつなっています。
 また、マトリックスの数値情報が VC に織り込まれています。

no042720 と no042820 のポイントを掲げます。

特に、下線部を読み返していただければと思います。

また、以下の VC[MAY]～[OCT]の数字に照らしてblankのテーブルをご覧ください。

お時間があれば、どれから一つ VC を選びテーブルのblankを埋めてみましょう。その過程で様々な情報やハンドの組み方についてのアイデアが見えてくるでしょう。また、現在保有しているハンドの内容に照らして VC をご覧ください。現在保有しているハンドは確実に収益を生むでしょうか。その数学的な原理を確認してみましょう。

休み明けのレポートで引き続き解説します。

よい休暇をお過ごしください。

